

吹田民主商工会 いんぷおめ〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 6333-2211
FAX (06) 6332-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

諦めないで政治を変える

大切な一票を行使しよう

日本国憲法を使いこなす国会をつくらう

毎日新聞は6月29日の社説で、「憲法改正を發議する唯一の場である国会に、憲法を尊重しようとする姿勢も、順法精神もうかがえない」という現実である。「憲法には、幸福追求権を定めた13条、健康で文化的な最低限度の生活を保障した25条などがある。ところが、自然災害や原発事故で暮らしを理不尽に奪われ、復興のめどもたらず、避難生活を強いられている多くの人の前にあるのは、現実と憲法の甚だしい乖離だ。被災者にとつて憲法とは、つくり直すより使いこなしてもらいたいものだろう。」と主張しています。その通りです。そして、社説は、多くの政治課題があるなか、「憲法の作り直しに取り組む必然性は何か。憲法を変えなければ越えられない障害があるなら、そこに手をつけることこそ優先度の高い政治課題だと、国民に正直に語る責務がある」と主張しています。

今、日本の政治は、国民が求めているにもかかわらず、憲法を変えることを自民党や維新の会、みんなの党が求めています。民主党の一部にもいます。毎日新聞の社説にもあるように、私たちも、現行憲法を今の政府が「使いこなす」ことを求めています。これは大多数の国民の願いではないでしょうか。

消費税増税を中止させる国会をつくろう

消費税を増税するか、見送るかを最終的に決めるのは秋です。昨年の総選挙は、公約を破った民主党を大敗させました。国民の意志は明確です。しかし、決定するのが秋ですから、私たち国民が意思表明できるのは今です。今度の参議院選挙では一貫して消費税増税に反対する政党を伸ばしましょう。

3本の矢の的は「大企業」、資産家優先しかない

アベノミクスは自民党の選挙公約にも書いてあるように「世界で一番企業が活動しやすい国」をつくることです。そもそも、庶民の懐を温かくする政策ではありません。消費税増税をやめ、社会保障を充実させる、大企業の内部留保をその会社の従業員の給料を上げたり、下請けに適正な単価で仕事を回したりすれば、内需が拡大されます。今、必要なのはこのような政策です。

対立軸鮮明な「自民党」対「共産党」

どちらもビジョンが明快です。消費税、原発、TPP、基地問題、憲法、歴史認識と、どれでも両党の主張は正反対です。私たちの願いを託せる確かな政党を選択しましょう。

班会に89名が参加。

「政治を変えて」の願い切実

6月は毎年慌ただしい月です。収支内訳書の学習会に260名、返還行動の学習会には215名が参加。2回の学習会に延べ475名もの会員に参加していただきました。税務行政の特徴や日本国憲法、原発政策と再生可能エネルギー、TPPなど、今の政治の中心を学習しました。その後、開かれていた各地の班会では、2回の学習会で学んだことや、東京都議会議員選挙で日本共産党が躍進したことなど、多くの班で活発な政治論議が行われました。

「TPPは知らない人が沢山いるのに参加するなんておかしい。」「自民党の憲法改正草案は恐い。古賀さんの(赤旗日曜版)記事見て96条が大切だとわかった。」(山田支部7名参加)「TPPに加入すると、食べ物に何が入っているかわからない。アベノミクスは金持ちだけが儲かっている」(北支部6名参加)「アベノミクスは大迷惑。仕入が10%値上がりして困っている」(江坂東4名参加)など、切実な声が多く出されました。

班会では「社会保障と税の一体改革」で社会保障の考えが大きく後退していることを再度学習。国民健康保険料がなぜひきあがっているのか話し合いました。その後、減免申請用紙の書き方を再度確認して書上げました。約2時間、途切れることなく話し合った班もありました。

「協力」のお願い

国保料減免相談会は7月9日です。12時45分に受付を開始し12時50分から抽選に入ります。班会参加者優先はお伝えしている通りです。班会参加証明書を忘れなく。施設の利用者にご迷惑です。12時35分前の来場はご遠慮ください。車で来場される方はご近所の有料の駐車場をご利用ください。

伝言板

無料法律相談会

7月18日(木) 昼1時00分 民商會館(要予約)
北大阪総合法律相談所の弁護士さんが相談にのります。

エクセル会計講習会2日間コース 参加費2千円

- ① 昼2時00分のコース
- 7月23日(火)、8月8日(木)

- ② 夜7時30分のコース

7月25日(木)、8月9日(金)
ノートパソコン、通帳、領収書、請求書をご持参ください。

お買い物は地元の市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともいっ!